

ロボット関連技術PRカード

1. 企業概要

会社名	でんしかがく 電子科学株式会社		代表者名	高木 洋			
			窓口担当	前島・堀川			
事業内容	理化学機器の製造販売		URL	http://www.escoltd.co.jp/			
主要製品	昇温脱離分離装置、鋼中水素分析装置、受託測定						
所在地	〒180-0013 東京都武蔵野市西久保 1-3-12 オークビル 3F						
電話/FAX 番号	0422-55-1011/0422-55-1960		E-mail	sales@escoltd.co.jp			
資本金(百万円)	50	設立年月	1978年7月	売上(百万円)	340	従業員数	19

2. PR事項

『精密な分析を通じて、次世代の材料開発を支援します!』

〜〜 水素・水を制する者がものづくりを制す 〜

電子科学株式会社は、『昇温脱離分析装置 ESCO-TDS1200 II IR』を主力製品とする分析機器メーカーです。質量分析計、真空、加熱、光を自在に組み合わせた極微量分析装置の特注も承ります。



昇温脱離分析装置 TDS1200 II

装置の主要用途

- 自動車や公共インフラで使用される高抗張力鋼(ハイテン)やめっき皮膜の ppb 以下の拡散性水素の定量・状態分析(水素脆化)。
- フラットパネルディスプレイ(LCD・OLED)の表示不良の原因であるパネル内材料からのアウトガスの定量・定性分析。
- 半導体デバイス・フラットパネルディスプレイで使用される CVD 膜の吸蔵ガス評価や、エッチング残渣、レジスト残渣評価。
- MEMS や水晶デバイスなど微小気密パッケージデバイスで 사용되는封止材、パッケージ材からのアウトガスの定量・定性分析。
- Li イオン電池電極材(粉体・フィルム)の表面官能基分析、熱安定性評価。

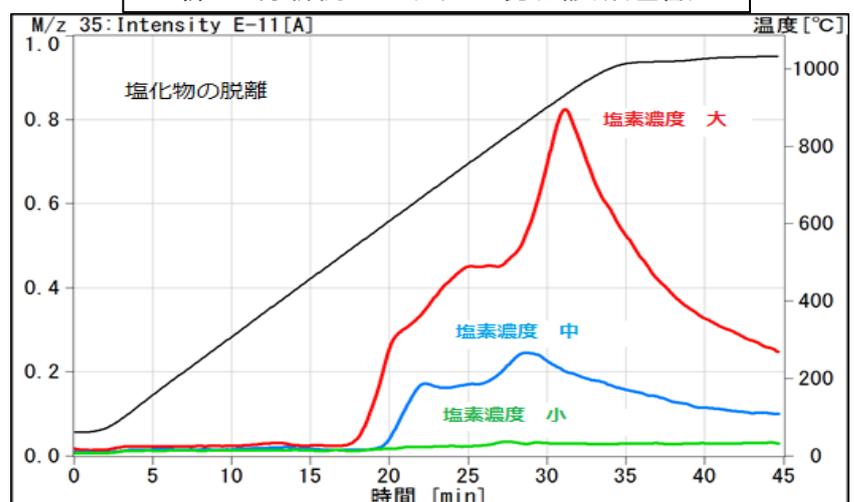
主要 SPEC [ESCO-TDS1200 II IR]

- ◇ 温度: ~1200°C
- ◇ 検出: 質量分析計(QMS)
- ◇ 分析室圧力: 5E-7Pa 以下

特長

- ① トレーサビリティが担保された感度補正標準試料付属。
- ② CE マーク取得
- ③ 高スループット(10 測定/日以上)。
- ④ 低バックグラウンド。
- ⑤ 粉体測定可

新しい分析例: コンクリート劣化診断(塩害)



3. 特記事項 (得意技術以外にPRしたい事項 例: 特許情報、応用分野、表彰・認定)

- ものづくり補助金(経産省)及び、連携イノベーション促進プログラム助成事業(東京都)の採択を受け、昇温脱離分析装置を用いた『コンクリート劣化診断』の手法を開発致しました。
- 高周波誘導加熱型昇温脱離分析装置 IH-TDS1700 を発売しました。温度範囲 -50~1700°C。受託測定可。ガラス融解時発生ガス分析、鋼中拡散性水素分析(低温 TDS 測定)可。
- 極微量分析技術を活かしロボット関連事業における歩留り改善、材料開発、プロセス最適化に貢献します。